

平成29年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1001

施設名	伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）		
施設の設置目的	市民の芸術、文化活動を推進し、文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	220,000	今年度の実績値 225,532

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H25	H26	H27	H28	H29 (上期)	H29 (通期)
	来館者数 (人)		229,671	202,832	205,135	197,141	226,479	100,262
貸し室稼働率 (%)		47	49	49	46	46	44	47
延べ事業開催回数(回)		35	33	35	33	35	13	34
延べ事業参加者数(人)		21,999	39,551	52,534	51,216	52,156	23,353	49,291

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	3カ年平均
収入	使用料収入	42,768	45,928	42,640	43,779
	事業収入	24,133	22,388	25,236	23,919
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	167,138	164,625	154,784	162,182
①合計		234,039	232,941	222,660	229,880
支出	維持管理				
	光熱水費	43,803	45,263	37,051	42,039
	清掃等委託料	95,692	96,149	98,693	96,845
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	5,167	2,920	2,385	3,491
	運営				
	人件費	48,940	46,711	45,942	47,198
	事業等経費	32,443	31,579	34,435	32,819
その他	3,827	4,466	4,096	4,130	
指定管理納付金	0	0	0	0	
②合計		229,872	227,088	222,602	226,521
純収支 (①-②)		4,167	5,853	58	3,359

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H24	H25	H26	H27	H28	H29
	市の収入		1,755	1,662	151	671	1,083
(内、使用料収入)		0	0	0	0	0	0
市の支出		187,886	176,084	258,662	194,083	207,697	231,420
(内、指定管理委託料)		147,772	154,058	160,212	167,138	164,625	154,784
実質経費 (歳出-歳入)		186,131	174,422	258,511	193,412	206,614	230,530

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業者の報告書を確認し、適宜指示を出している。備品台帳を独自に作成し、適切に管理。修繕は修繕履歴書及び修繕計画書を作成し、内容や方法を工夫しながら実施。節電に努め、エントランスホールの照明は天候や日没にあわせて段階的に点灯。	A	館内は清潔に保たれ、仕様書に基づいた水準が保たれている。また、設備や備品についても適切な管理がなされ、節電等についても社会事情や環境に配慮し、実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		A	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	貸館対応手順や機材の取扱などOJTを日々行い、音響、照明、電子ピアノ・アンプ接続等、付属設備の基本的な操作の技術研修を実施。	B	接遇や能力研修等のほか、OJTによる職場全体のスキルアップに努めている。
職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B			
防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B			
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡網を作成し、年2回、消防避難訓練とJアラート等災害発生時の緊急放送訓練を実施。	B	仕様書に基づき、適正に実施されている。	
	避難訓練を実施しているか。	B		B		
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	事業実施時に事業並びに施設管理に関するアンケートを行い、運営に反映させている。文化振興課より依頼を受け、伊丹市文化振興ビジョン策定のためのアンケートも窓口と公演実施時に行った。	B	利用者の意見やアンケート結果を踏まえ、利用者のニーズにあった事業運営に取り組んでいただきたい。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	会館設立目的を達成するため、創意工夫を凝らして事業を実施。アンケートの満足度も高い。	B	仕様書に基づき、適正に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	会館HP、いたみん、メールマガジン、FMいたみ、広報伊丹、財団情報紙、新聞、懸垂幕等、多様な媒体を活用し情報提供を行っている。	B	様々な媒体を利用して、事業の情報提供や施設の知名度向上に取り組んでいるが、新たな手法を思案して頂きたい。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、適正な運営及び経理処理を行っている。	B	収支計画に基づき適正に取り組まれている。
経理処理は、適切に行っているか。		B		B		

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	利用状況等については、概ね近年と同水準で推移しているが、芸術文化の拠点施設としてより多くの来館及び参加を得られるよう、マンネリ化したものではなく、創意工夫した事業展開にあたって頂きたい。施設、設備の老朽化が進行していることから、今年度策定予定の修繕計画を基に反映させ、修繕および管理運営について十分な協議を行っていただきたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「A」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月 31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・館内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。 → 「非常にきれい」43% 「きれい」44%	・今後も美観維持に努める。
回答者数	・職員の接遇態度はいかがですか。 → 「たいへん満足」31% 「満足」44%	・たいへん満足と言っていただけの方を増やす接遇態度を目指す。
3,465	・今回の公演の満足度はいかがですか。 → 「たいへん満足」55% 「満足」28%	・たいへん満足と言っていただけの方を増やす公演を目指す。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置